Renew Your Mind

考えを変えなさい

13 February 2022

1. We live by faith, not by sight.

1. 私たちは見えるものによらず、信仰によって歩んでいます。

2. He is a new creation. (We Are)

2. その人は新しく造られた者です。

3. We are therefore Christ's ambassadors.

3. 私たちはキリストに代わる使節なのです。

4. The renewing of your mind.

4. 心を新たにすることで、自分を変えていただきなさい。

Questions for Mini-Church: ミニチャーチでの質問 Hope Chapel

Head 1. What does it say? 頭 1. これは何と言っているか？ ホープチャペル

 2. What does it mean? 2. それは何を意味しているか？ Real Solutions

Heart 3. What does it mean to me? 心 3. 私にとってはどんな意味があるか？ for Real People in the Real World

Hands 4. What am I going to do about it? 手 4. それについて何をすべきか？ 　　この世界の人々への確かな答え

2nd Corinthians 5:1 (NIV) Now we know that if the earthly tent we live in is destroyed, we have a building from

 God, an eternal house in heaven, not built by human hands.

2. Meanwhile we groan, longing to be clothed with our heavenly dwelling,

3. because when we are clothed, we will not be found naked.

4. For while we are in this tent, we groan and are burdened, because we do not wish to be unclothed but to be

 clothed with our heavenly dwelling, so that what is mortal may be swallowed up by life.

5. Now it is God who has made us for this very purpose and has given us the Spirit as a deposit, guaranteeing

 what is to come.

6. Therefore we are always confident and know that as long as we are at home in the body we are away from

 the Lord.

7. We live by faith, not by sight.

8. We are confident, I say, and would prefer to be away from the body and at home with the Lord.

9. So we make it our goal to please him, whether we are at home in the body or away from it.

10. For we must all appear before the judgment seat of Christ, that each one may receive what is due him for the

 things done while in the body, whether good or bad.

11. Since, then, we know what it is to fear the Lord, we try to persuade men. What we are is plain to God, and I

 hope it is also plain to your conscience.

12. We are not trying to commend ourselves to you again, but are giving you an opportunity to take pride in us,

 so that you can answer those who take pride in what is seen rather than in what is in the heart.

13. If we are out of our mind, it is for the sake of God; if we are in our right mind, it is for you.

14. For Christ's love compels us, because we are convinced that one died for all, and therefore all died.

15. And he died for all, that those who live should no longer live for themselves but for him who died for them

 and was raised again.

16. So from now on we regard no one from a worldly point of view. Though we once regarded Christ in this way,

 we do so no longer.

17. Therefore, if anyone is in Christ, he is a new creation; the old has gone, the new has come!

18. All this is from God, who reconciled us to himself through Christ and gave us the ministry of reconciliation:

19. that God was reconciling the world to himself in Christ, not counting men's sins against them. And he has

 committed to us the message of reconciliation.

20. We are therefore Christ's ambassadors, as though God were making his appeal through us. We implore you on Christ's behalf: Be reconciled to God.

21. God made him who had no sin to be sin for us, so that in him we might become the righteousness of God.

Romans 12:1 (NIV) Therefore, I urge you, brothers, in view of God's mercy, to offer your bodies as living

 sacrifices, holy and pleasing to God--this is your spiritual act of worship.

2. Do not conform any longer to the pattern of this world, but be transformed by the renewing of your mind.

 Then you will be able to test and approve what God's will is--his good, pleasing and perfect will.

コリント人への手紙 第二 5:1-21 1. たとえ私たちの地上の住まいである幕屋が壊れても、私たちには天に、神が下さる建物、人の手によらない永遠の住まいがあることを、私たちは知っています。
2. 私たちはこの幕屋にあってうめき、天から与えられる住まいを着たいと切望しています。
3. その幕屋を脱いだとしても、私たちは裸の状態でいることはありません。
4. 確かにこの幕屋のうちにいる間、私たちは重荷を負ってうめいています。それは、この幕屋を脱ぎたいからではありません。死ぬはずのものが、いのちによって吞み込まれるために、天からの住まいを上に着たいからです。
5. そうなるのにふさわしく私たちを整えてくださったのは、神です。神はその保証として御霊を下さいました。
6. ですから、私たちはいつも心強いのです。ただし、肉体を住まいとしている間は、私たちは主から離れているということも知っています。
7. 私たちは見えるものによらず、信仰によって歩んでいます。
8. 私たちは心強いのですが、むしろ肉体を離れて、主のみもとに住むほうがよいと思っています。
9. そういうわけで、肉体を住まいとしていても、肉体を離れていても、私たちが心から願うのは、主に喜ばれることです。
10. 私たちはみな、善であれ悪であれ、それぞれ肉体においてした行いに応じて報いを受けるために、キリストのさばきの座の前に現れなければならないのです。
11. そのため、主を恐れることを知っている私たちは、人々を説得しようとしています。私たちのことは、神の御前に明らかです。しかしそれが、あなたがたの良心にも明らかになることが、私の望みです。
12. 私たちは、またしてもあなたがたに自分を推薦しているのではありません。むしろ、あなたがたに私たちのことを誇る機会を与え、心ではなくうわべを誇る人たちに応じられるようにしたいのです。
13. 私たちが正気でないとすれば、それは神のためであり、正気であるとすれば、それはあなたがたのためです。
14. というのは、キリストの愛が私たちを捕らえているからです。私たちはこう考えました。一人の人がすべての人のために死んだ以上、すべての人が死んだのである、と。
15. キリストはすべての人のために死なれました。それは、生きている人々が、もはや自分のためにではなく、自分のために死んでよみがえった方のために生きるためです。
16. ですから、私たちは今後、肉にしたがって人を知ろうとはしません。かつては肉にしたがってキリストを知っていたとしても、今はもうそのような知り方はしません。
17. ですから、だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました。
18. これらのことはすべて、神から出ています。神は、キリストによって私たちをご自分と和解させ、また、和解の務めを私たちに与えてくださいました。
19. すなわち、神はキリストにあって、この世をご自分と和解させ、背きの責任を人々に負わせず、和解のことばを私たちに委ねられました。
20. こういうわけで、神が私たちを通して勧めておられるのですから、私たちはキリストに代わる使節なのです。私たちはキリストに代わって願います。神と和解させていただきなさい。
21. 神は、罪を知らない方を私たちのために罪とされました。それは、私たちがこの方にあって神の義となるためです。

ローマ人への手紙 12:1-2 1. ですから、兄弟たち、私は神のあわれみによって、あなたがたに勧めます。あなたがたのからだを、神に喜ばれる、聖なる生きたささげ物として献げなさい。それこそ、あなたがたにふさわしい礼拝です。
2. この世と調子を合わせてはいけません。むしろ、心を新たにすることで、自分を変えていただきなさい。そうすれば、神のみこころは何か、すなわち、何が良いことで、神に喜ばれ、完全であるのかを見分けるようになります。